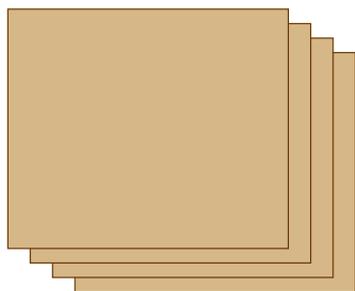
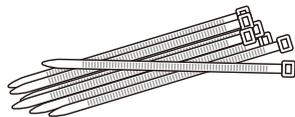


繰り返し使えるダンボール迷路の作り方

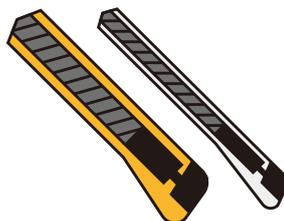
1 準備するもの



86cm×1m のダンボール

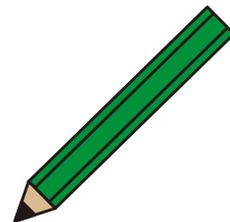


結束バンド



カッター

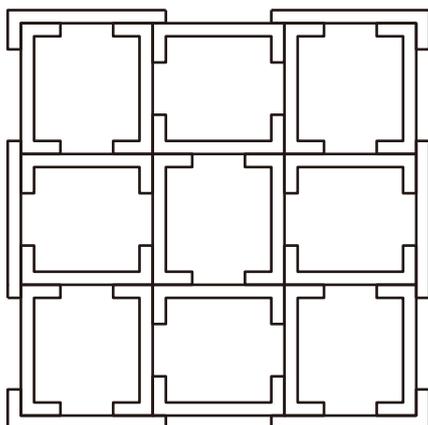
※小さい穴は小カッターがあると便利です。



筆記用具

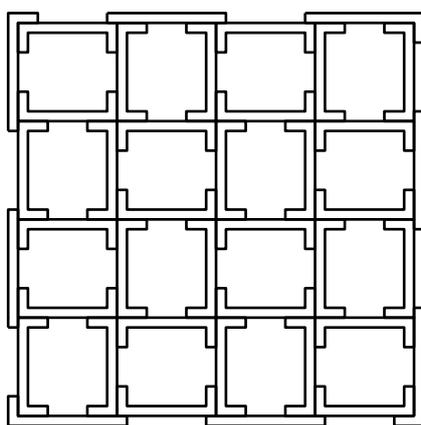
2 迷路のサイズを決める

3マス×3マス



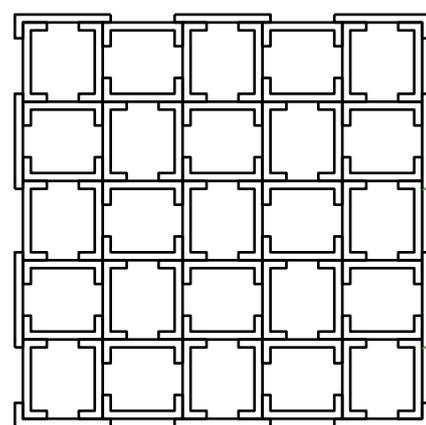
ダンボール:24枚 結束バンド:32本

4マス×4マス



ダンボール:40枚 結束バンド:50本

5マス×5マス

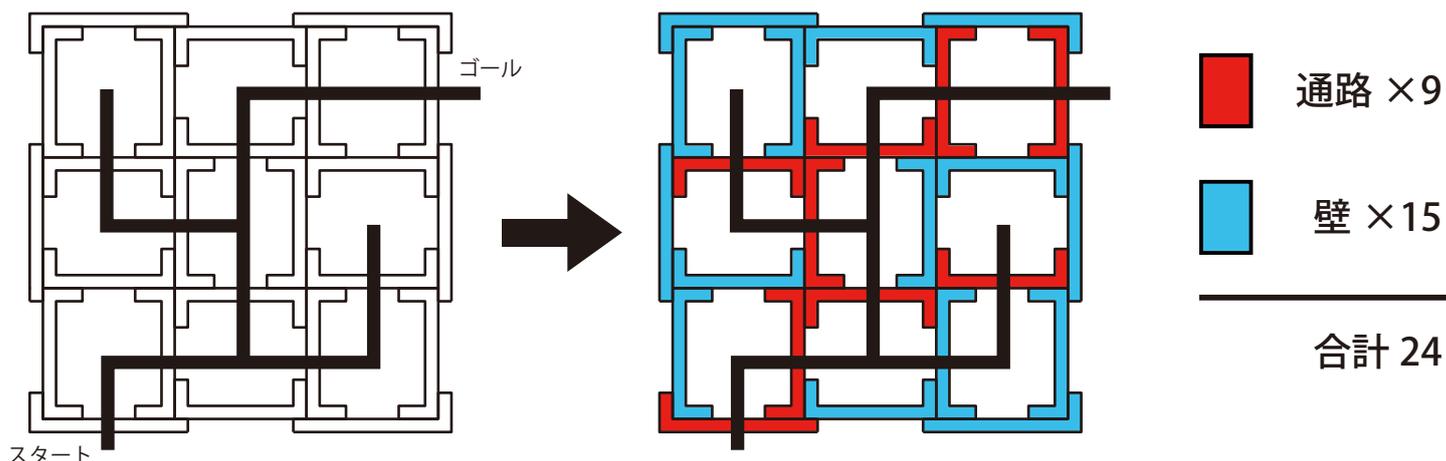


ダンボール:60枚 結束バンド:72本

※ 迷路サイズの詳しい図面は[ダウンロードページ](#)よりダウンロードできます。

3 迷路の経路図を決め、通路と壁の枚数を数えます。

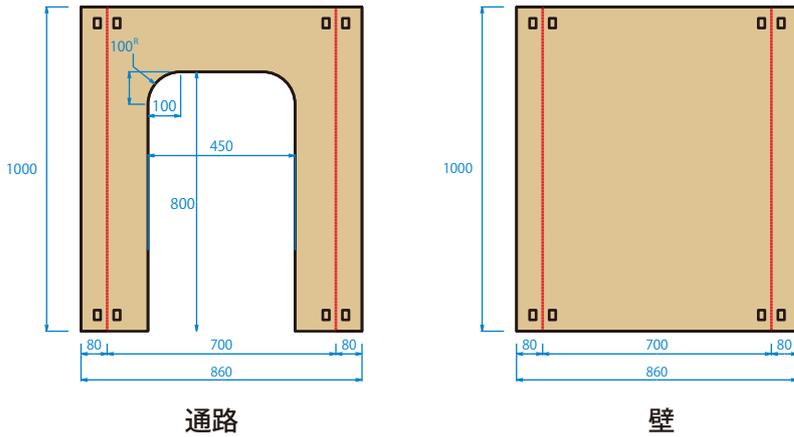
※3マス×3マスを例として説明していきます。



①経路図を考えます。

②通路は赤色、壁は青色に色分けし、通路と壁の枚数を数えます。

4 図面を見ながら通路と壁を作ります。



※ 詳しい図面は[ダウンロードページ](#)よりダウンロードできます。

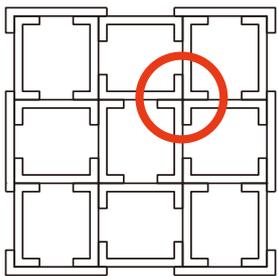
■ダンボールをカットするときのコツ

- ・ダンボールは表、中、裏と3枚で構成されています。一度でカットするのではなく、表から1枚ずつカットするイメージで何回かに分けてカットするほうが良いです。
(一度に力を入れてカットすると危ないので注意しましょう！)
- ・折り目はカッターの後ろや鉛筆のキャップなど尖っていないもので入れましょう。
- ・小さな穴は小カッターを使うと便利です。
- ・一枚できたら後は型に合わせてなぞっていきましょう。

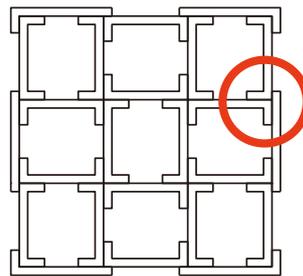
5 組み立て方

3 で作った経路図を見ながら迷路を組み立てていきます。

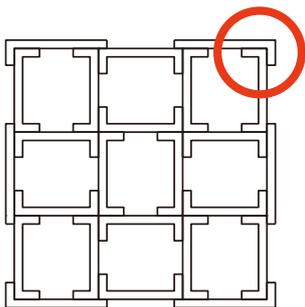
ダンボールをコの字に折り曲げ図のように配置し、上下を結束バンドで止めます。



4枚のダンボールが重なる部分



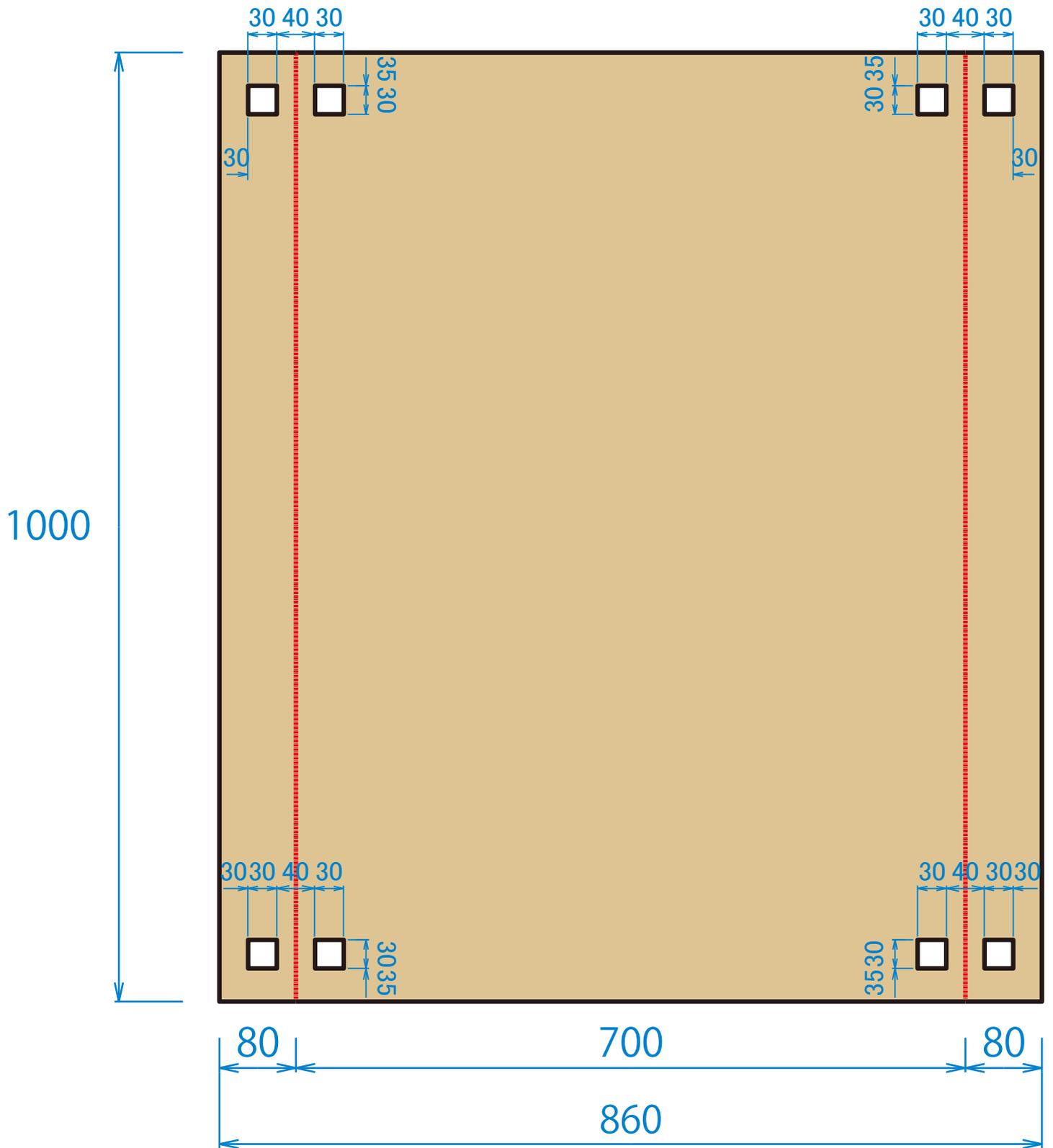
外側の壁 (3枚のダンボールが重なる部分)



角の部分

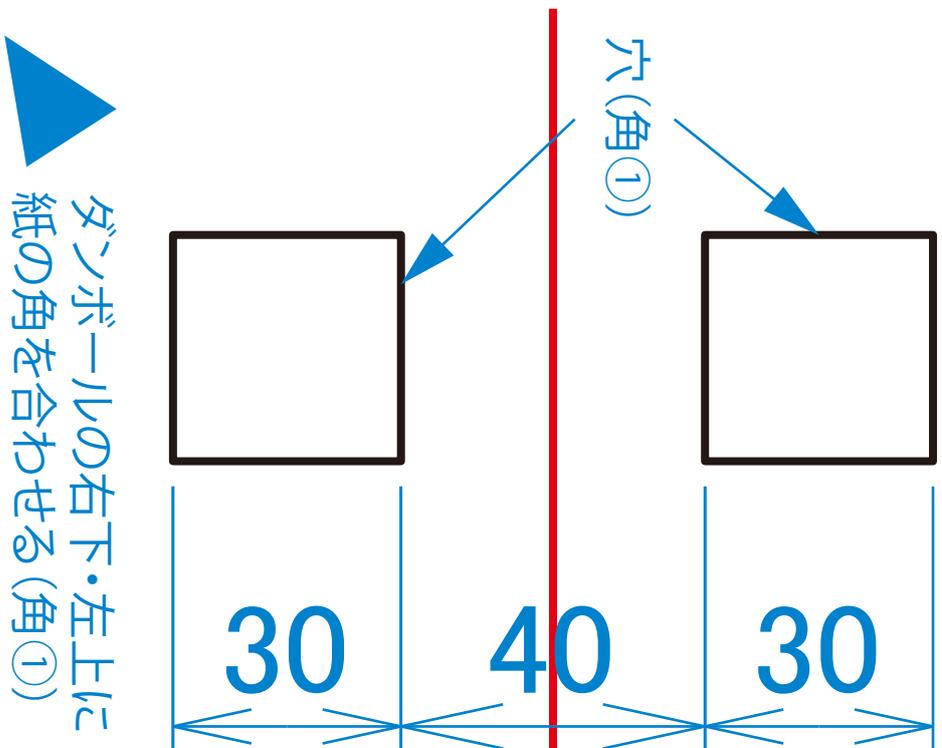
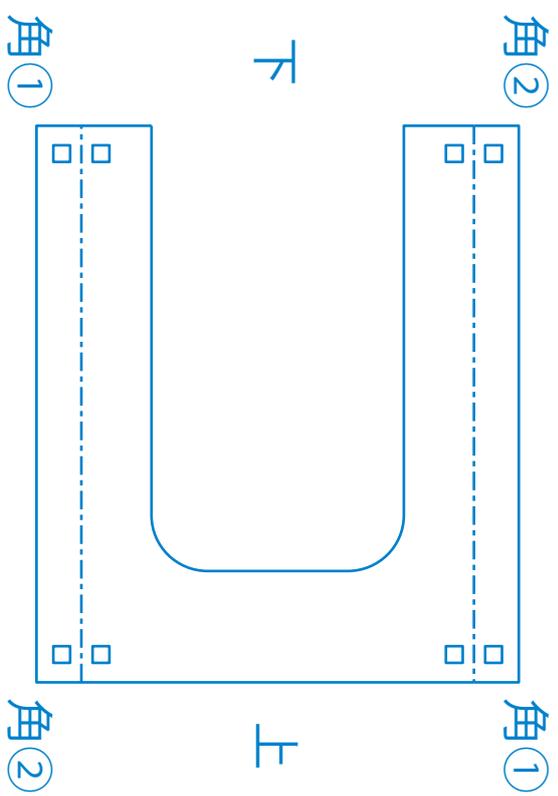


より詳しい説明は動画をご覧ください。



壁

35 30



ダンボールの右下・左上に
紙の角を合わせる(角①)

30



ダンボールの右上・左下に
紙の角を合わせる(角②)



穴(角②)